

図書支援員によるブックトーク

12月18日、23日の2日間に分けて、図書支援員が冬休みに読んでほしい「おすすめの本」のブックトークをしました。ブックトークとは、あらすじや一部を読み聞かせながら、子どもたちに「この本を読んでみたい!」と思わせるように紹介する手法です。途中まで読んだ後に「さて、この後はどうなったでしょう?」と問いかけたり、「実はね・・・」と話の結末を言いかけてやめたりと子どもたちがわくわくするような工夫をしていました。どの学年も、「この本を借りたい!」と紹介してもらった本を手にする子がたくさんいました。

いろいろな本に親しむきっかけとなればと思い、夏休みや冬休み前の貸出の時間にブックトークを行っています。

